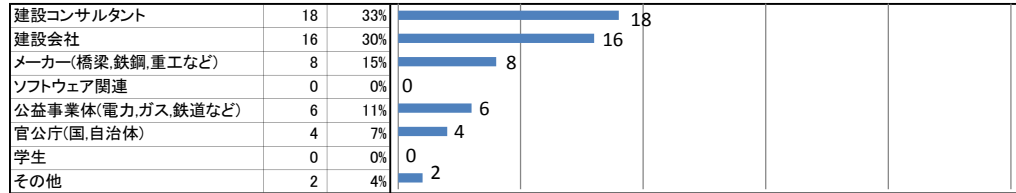


2018年10月26日 『施工計画講習会「施工計画のポイントとICTの動向」』 受講者アンケート調査結果

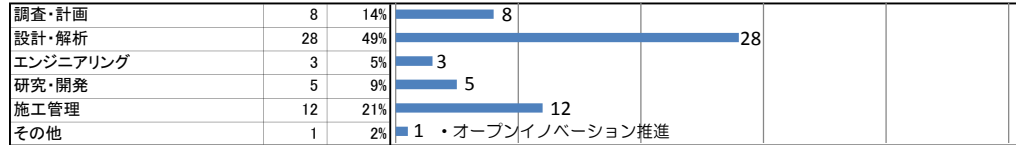
【開催日時】2018年10月26日(金) 【開催場所】土木学会講堂  
 【参加者数】63名 【アンケート回答数】54名 (回収率86%)

1. 受講者プロフィール

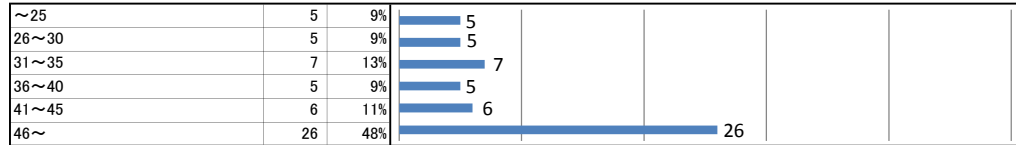
1.1 所属



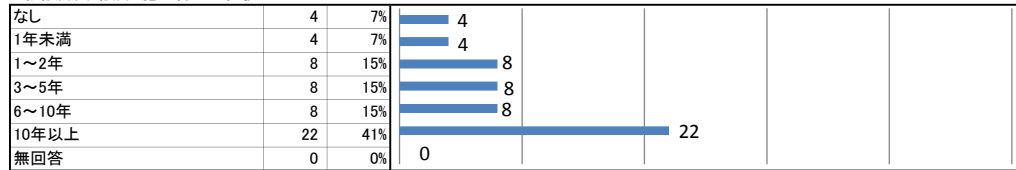
1.2 業務内容 ※複数回答含む



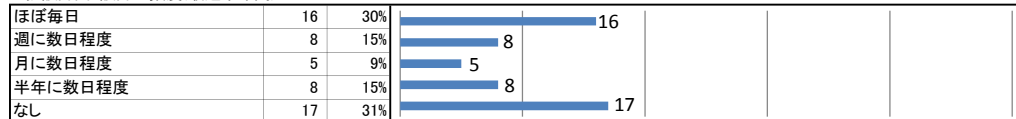
1.3 年齢



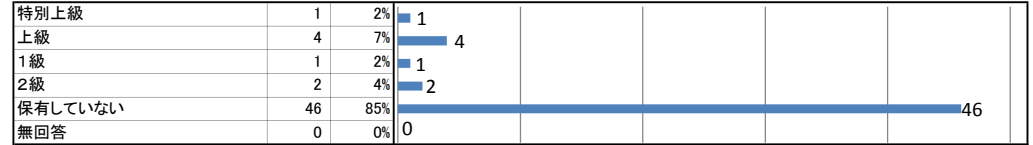
1.4 仮設計画・設計・施工管理の経験



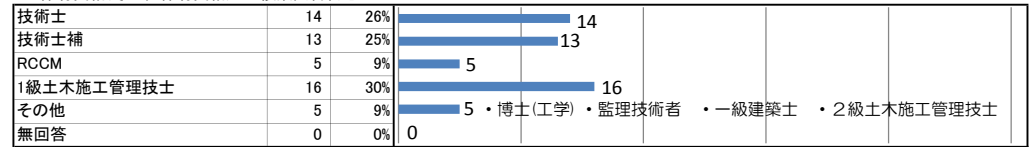
1.5 仮設計画・設計の頻度(最近半年間)



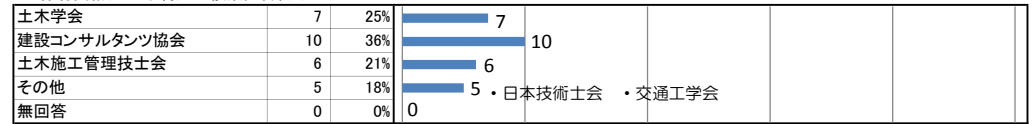
1.6.1 保有資格(土木学会認定技術者資格)



1.6.2 保有資格(その他保有資格) ※複数回答含む

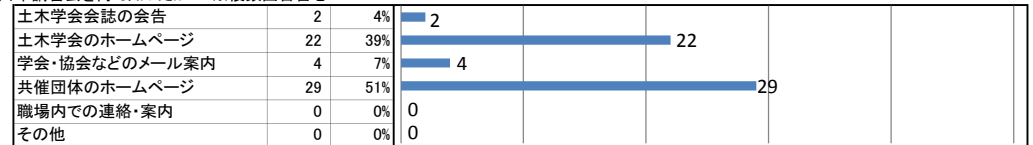


1.6.3 保有資格(CPD取得) ※複数回答含む

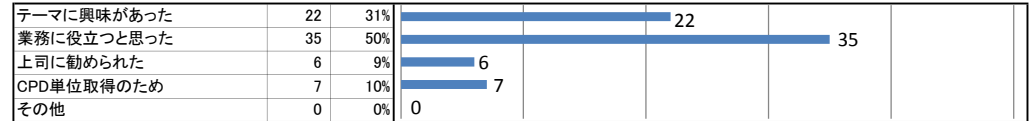


2. 講習会について

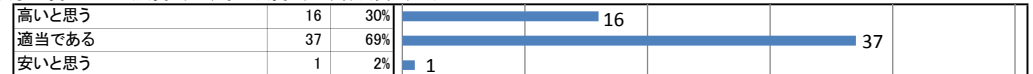
(1) 本講習会を何で知ったか ※複数回答含む



(2) 参加の動機 ※複数回答含む



(3) 参加費について(会費5千円, 学生会費2千円, 非会員6千円)



(4) 講習会資料の配布方法についての意見

有効回答数: 11名

意見	理由	年齢
(今回のように) 事前のWEB配信が良い	・効率的、無駄を省けてよい ・事前に確認できる ・予習することで講義に集中できる	46以上: 6名 26~30: 1名 ~25: 1名
事前のWEB配信が良いが改善点を求める意見	キーワードの新規なものについては、注釈をお願いしたい。 PDFでの配布は問題ないが、内容が後学しづらい 申し込みHPにリンクさせてほしい	46以上 46以上
会場での資料配付を求める意見	(なし)	—

(5) 講義内容の難易度と講義時間、講師の説明の感想

【講義内容】

講義内容	難易度	時間	感想
地盤の基礎知識	11	39	1
土留め工の計画と施工	19	31	1
国土交通省におけるi-Construction・BIM/CIMの取組みについて	4	37	11
JR東日本における鉄道構造物のICTを活用した維持管理	8	42	2
建設コンサルタントのCIMの取り組みと考察	1	39	11
建設機械の自動化を核とした高効率施工システム	8	39	0
講習会全体	3	45	1
凡例	□: やさしい	□: 適当	□: 難しい

【講義時間】

講義内容	難易度	時間	感想
地盤の基礎知識	3	47	1
土留め工の計画と施工	5	46	0
国土交通省におけるi-Construction・BIM/CIMの取組みについて	6	40	6
JR東日本における鉄道構造物のICTを活用した維持管理	4	47	1
建設コンサルタントのCIMの取り組みと考察	5	43	3
建設機械の自動化を核とした高効率施工システム	2	42	3
講習会全体	6	42	1
凡例	□: 長い	□: 適当	□: 短い

【講師の説明】

講義内容	難易度	時間	感想
地盤の基礎知識	17	37	14
土留め工の計画と施工	10	31	3
国土交通省におけるi-Construction・BIM/CIMの取組みについて	10	36	6
JR東日本における鉄道構造物のICTを活用した維持管理	29	23	0
建設コンサルタントのCIMの取り組みと考察	15	28	8
建設機械の自動化を核とした高効率施工システム	30	17	0
講習会全体	17	32	0
凡例	□: わかりやすい	□: ふつう	□: わかりにくい

(6) 内容が特に良かった(啓発された、実務に役立つ)と感じた講義 ※複数回答含む

講義内容	件数	割合
地盤の基礎知識	39	27%
土留め工の計画と施工	20	14%
国土交通省におけるi-Construction・BIM/CIMの取組みについて	18	12%
JR東日本における鉄道構造物のICTを活用した維持管理	24	16%
建設コンサルタントのCIMの取り組みと考察	19	13%
建設機械の自動化を核とした高効率施工システム	27	18%

(7) 興味のある分野、今後講習で取り扱って欲しい内容 ※複数回答含む

分野	件数	割合
地盤・土質	19	13%
土留め・仮締切	15	10%
軟弱地盤・地盤改良	24	16%
計測管理	5	3%
地下水対策	10	7%
機械化施工	9	6%
各種特殊工法の施工計画	8	5%
情報化施工(CIM)	20	14%
維持管理(調査)	10	7%
維持管理(対策工)	13	9%
示方書改訂	7	5%
震災の復興	4	3%
その他	0	0%

(8) その他、感想・意見

No	所属・年齢	意見・感想
2	建コン 46~	今回は、構造的な講習会に参加したが、次回は政策的な項目を主体とした講習会に参加しようと思う。
3	建コン 46~	次回も楽しみにしています。
8	公益事業体 46~	CIMの構想はなんとなくわかるが、発注者に浸透しないのは多くがよくわかっていないからだと思う。こんなに便利でこんな使い方があることをPR・情報交換を進めていただきたい。
11	建設会社 46~	i-ConstructionとBIM/CIMの取り組みについては、情報量が多く内容についていけない感あり。
13	官公庁 46~	Webからのテキスト事前DLは助かるので土木学会全体で採用していただきたい。
14	その他 41~45	今後の講演内容として、CIM標準化の動向を逐次抑えられるよう様、定期的な企画をお願いしたいと思います。
22	メーカー 31~35	BIM/CIMの実技講習があれば受講したい
23	メーカー 41~45	災害復旧仕事について聞きたいです
29	ソフトウェア 46~	CIMについてどう活用したら良いか明確になっていないのは大きな問題だと思います。見切り発車的な印象を受けましたが、そこに大きなチャンスがあるとも考えました。発注者の技術力の高低には無関係で、全体効率には有効な技術であると思います。
39	メーカー 26~30	施工計画の午前中の講習は、仮設土留の初歩的な話で、対象としてはかなり外れていた気がする。もっと設計計画ではなく、施工計画の話を開きたかったです。午後のICT自動化については興味深く、ためになる話が多かったです。職種や立場が異なる人の意見、見解は良い勉強になる。会社でも3D化の活用に行きづまっていて、マネジメントに力を入れ活用したい。
41	メーカー 36~40	BIMやCIMはスライドでだと視覚的に頭に入り辛いと思いました。
42	建設会社 31~35	施主、コンサル、ゼネコンの取組が聞けた所は非常に良かった。
43	建コン 46~	来年も参加したいと思います。
45	建コン 31~35	配布資料の一部に「当日お見せします」というスライドがありますが、こういうのは極力やめてほしい。資料にちゃんと入れてください。
51	建設会社 ~25	建築と土木での違いについて聞いてみたいです。
52	メーカー ~25	生産性の向上に関する取り組みについてどのようなことをしているか各社の意見が知りたい